



教育目標

- げんきな子
- よくかんがえる子
- なかよくする子

# 7月園だより

令和8年6月26日

June 26, 2026

園長 河合 晴美

Principal

Harumi Kawai



## 「ととのえる」ことから

園長 河合 晴美

園庭に大きなプールが設置され、子どもたちの期待が高まる中でプール遊び・水遊びが始まりました。各学年、水に触れ遊びを楽しむ子どもたちのにぎやかな声が響きました。

3歳児の始まりは、水を入れた大きなたらいをいくつも出し、子どもたちそれぞれがいろいろな容器で水を汲むことを試しました。バケツに水をたくさん入れ「重い!重い!」と言いながら嬉しそうに運ぶ姿、何度も水を汲んでは空け、その流れを見ていく様子など、それぞれが思い思いに水とのかかわりを楽しんでいました。

4歳児は、大きなプールにゆっくり入りながら、担任の言葉を聞き、水の中での動きを試していききました。いろいろと試すことを繰り返す中で、友達と同じような動きになると、さらに楽しさが増す様子が見られ、互いに見合いながら笑顔になりました。準備や片付けも次への期待がもてることで捗りました。

5歳児は、水の中で水の抵抗や流れを感じながら、担任が示すいろいろな動き方を知り、取り入れていきました。水の中でそれぞれが感じたことを確かめながらも身をゆだねていく姿も見られました。友達の動きをよく見ることも動き方のヒントとなり、取り入れながら自分がやろうとしていること、やってみたいことに向かって挑戦していく姿を目指します。シャワーや体を拭く姿を見ていると、話を聞き、確実にこなっていく頼もしい姿が見られました。

水遊びが始まると、水着への着替えの他、いろいろな手順があり、それらを確実にこなしていくように進めていきます。生活の中で「整える」ことを大事にし、幼児なりに自分の力で成し遂げることができる姿を目指しています。整えるという動きの中で生まれる揃うことでの気持ちよさ、乱れをそのままにしない気持ちは、丁寧に生活を送る姿になります。そして、それらは、形だけを整える(ととのえる)のではなく、心を調える(ととのえる)ことにもつながります。調えるとは、「必要なものを揃え、不足を補い、バランスを取りながら機能を最大限に発揮できるよう質を高めるプロセス」とあります。ととのえることでもたらす豊かさが、日々の幼児との生活にあるように、私たちも心掛けていきます。保護者の皆さま、地域の皆さま、1学期の間、幼稚園への御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございました。



<3歳児 みんなでダンス>



<4歳児 ゲームがはじまるよ>



<5歳児六本木高校生徒と芋の苗植え>

